



純粹倫理とは
守れば幸福になる厳然とした
日常の法則、生活の法則(くらしみち)

蔵王

Zao



山形市蔵王倫理法人会会報

vol. 93

令和4年8月1日発行



去る5月20日金曜日、山形市ビッグウイングに於いて特別イブニングセミナーを開催致しました。講師の先生は倫理研究所の内田文朗地球倫理推進本部本部長と吉田平法人スーパーバイザーのお二人。実は今回の特別イブニングセミナーの講師は今から11年前の2011年3月11日に開催予定の当会の倫理経営講演会でお話をして頂く予定の2名の方でした。当時の山形市蔵王倫理法人会の会長は、池田修一現相談役で、パレスグランデールにおいて350名のご参加により盛大に開催される予定でした。そして、その準備の最中に東日本大震災が発生しました。まだまだ冬の寒さが残る中での未曾有の災害。やむなく講演会は中止となりました。

あれから11年、当会の歴史の中でやり残してしまったあの会をなんとか開催することはできないだろうかという機運が盛り上がり、今回の開催に繋がりました。お二人の未曾有の災害での大変な思い出を語る言葉の端々に登場する、思いやりや絆を大切に無私無欲の人々。大変な災害の中でも、日本人の行動が世界中から賞賛されたことを思い出しました。皆様方のお力添えで心に残る素晴らしいセミナーを開催できました。ありがとうございました。

山形市蔵王倫理法人会会長 渡辺 英一郎



観測史上最も早く、そして最も早く梅雨明けし、早急に猛暑が到来している中、皆さまいかがお過ごしでしょうか？

この夏は、ここ2年とは違い多くのイベントやお祭りがコロナ前に近い形で予定されています。ビジネス・観光問わず人の往来も活発になっているとも聞き及び、大変喜ばしく感じております。一方でBA.5株による感染拡大の兆しも現れ、再度の混乱も懸念されるようです。

こうした状況の受け止め方に対しては、丸山理事長は新世7月号誌上で、「禍福は糾える縄の如し」の言葉を用い、「事実そのものには禍も福もない。禍福は自分の心が決めている」と諭します。これは今回のコ

ロナ禍についてだけでなく、何事も調子が良く順風と思われるときこそ戒めながら、また厳しく苦しいときにも好転する希望を持ち続けることの繰り返しで世の中は成り立っていると理解できるのではないのでしょうか。

副会長 中村 祥之

山形市蔵王倫理法人会

vol. 93

2022年8月1日発行

「発行」山形市蔵王倫理法人会「編集」広報委員会



撮ってますよ活動

tomophotoサトウです！

蔵王倫理法人会MS会場でパチパチと写真を撮らせていただいております。また、それらの写真をパネルにして受付付近に展示させていただくようになりました。どうぞご覧ください！



オムレツ、おかげさまでたくさん食べました(笑)

山形県倫理法人会発行の広報最上川では表紙や冒頭ページの今田会長の撮影を担当させていただきました。インタビューに同席してお話をお聞きできたこと、非常に貴重な体験と感謝しています。

あら撮られてますよ



編集後記

広報委員
鍛冶 修



山形市蔵王倫理法人会会報Vol.93発行の運びとなりました。会員は、コロナ禍でも感染対策をしながら創意工夫をし、倫理の学びを止めない活動を実施しております。そんな会員活動が少しでも皆様に伝われば幸いです。

山形県倫理法人会合同事務局

〒990-0071 山形市流通センター2-3
TEL.023-615-8966 FAX.023-616-4156
<http://www.yamagata-rinri.net/>

令和4年度

イブニングセミナー開催

令和4年5月20日(金)山形ビッグウイング4F研修室にて、特別イブニングセミナーを開催いたしました。2011年3月11日(金)東日本大震災があったあの日に開催される予定だった、『幻の倫理経営講演会』が11年の時を経ての開催。
新型コロナウイルス対策を万全に、30社41名の聴講者の参加を頂きました。

「あの時を振り返って」

相談役 池田 修一氏(2011年当時会長)

講演

「まず、自分が変わる」

一般社団法人倫理研究所 法人局
法人スーパーバイザー 吉田 平氏

「東日本大震災あの日起こったこと、あの日伝えなかったこと」

一般社団法人倫理研究所 地球倫理推進本部
本部長 内田 文朗氏



池田 修一氏



内田 文朗氏



吉田 平氏

2011年東日本大震災の際、「あの日起こったこと・あの日伝えなかったこと」を、当時を思い出しながら講演いただきました。どの様な環境下においても倫理の教えを実践する事の大切さを学び、気づきの多い有意義な時間を参加された皆さんと共有する事ができました。

参加された皆さん、そしてスタッフの皆さんお疲れ様でした。

令和4年6月4日

第883回モーニングセミナー



両親への感謝と愛情を感じる、心があたたかくなる講話を頂きました。

テーマ

「反面教師の父に感謝して歩む、新たな五十路の旅」

講師

豊橋市倫理法人会専任幹事 日本講演新聞
中部支局長 山本 孝弘氏

令和4年4月26日料亭 亀松閣にて 女性委員会ABブロック 合同ランチ交流会 参加報告



「山形市の伝統文化を学ぶ料亭文化と花小路の歴史」と題して交流会が行われました。参加人数は34名。亀松閣の女将の笹原史恵氏による料亭の歴史等を学ぶことができ、後半には山形芸妓の菊弥氏の舞踊が披露され、大変興味深く、みなさん感激したとの感想をいただきました。会に終えることができました。

女性委員 真田節子

